

授業科目	人間関係とコミュニケーション					実務家教員担当科目	○		
単位	1	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期		
担当教員	杉浦 絹子／山田 恵								
授業概要	助産の対象や関連職との関係性構築のために必要な知識と技術、およびケア提供に必要な知識と技術を学修する。また、助産の対象である当事者の体験と思い/想いを知り、当事者からみたよいケアとは何かについて考察する。 以上のことについて、実務家教員として臨床で助産師としての実務経験を有する教員が教授する。								
授業形態	対面授業			授業方法	ロールプレイ、ディスカッション				
学生が達成すべき行動目標									
標準的レベル	1. 助産実践に活かすための人間関係構築およびコミュニケーションに関する基礎的知識と技術を説明できる。(DP1-1、3-2) 2. 助産の対象当事者の体験と思い/想いをふまえ、ケアのあり方について考察できる。(DP3-2)								
理想的レベル	1、2について多角的視点から深く考察できる。								
評価方法・評価割合									
評価方法			評価割合（数値）			備考			
試験									
小テスト									
レポート									
発表（口頭、プレゼンテーション）			70			ロールプレイおよび討議内容の発表。評価は評価表に基づき行う。			
レポート外の提出物									
その他			30			授業への積極的な参加姿勢。ミニッツペーパー。			
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング									
DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	-	ナンバリング	MI11302J
学習課題（予習・復習）									1 回の目安時間（時間）
復習：講義で提示された課題について考察する									4
授業計画									
第 1 回	テーマ：対話とは（杉浦絹子） ・会話との違い ・シンパシーからエンパシー（共感）へ								
第 2 回	テーマ：相談技術の基本Ⅰ（山田恵） 1. 人間関係とコミュニケーション 2. 助産における基礎看護力の必要性								
第 3 回	テーマ：相談技術の基本Ⅱ（山田恵）								

	相談技術 1. カウンセリング 2. アサーティブネスとアサーション 3. ネゴシエーション
第4回	テーマ：人間関係構築のための技術Ⅲ（山田恵） ・積極的傾聴法
第5回	テーマ：人間関係構築のための技術Ⅳ（山田恵） ・積極的傾聴法を用いた実践演習（ロールプレイ）
第6回	テーマ：助産の対象当事者の体験と思い/想いを知る①（杉浦絹子） 不妊治療を受ける人の体験と思い/想いを扱った教材を基に討議を行い、発表する。
第7回	テーマ：助産の対象当事者の体験と思い/想いを知る②（杉浦絹子） 障がいを持って生まれ生きてきた人の体験と思い/想いを扱った教材を基に討議を行い、発表する。
第8回	テーマ：助産の対象当事者の体験と思い/想いを知る③（杉浦絹子） 育児困難感を抱く親の体験と思い/想いを扱った教材を基に討議を行い、発表する。
テキスト	・助産学講座5 助産診断技術学Ⅰ 我部山キヨ子他編 医学書院 ・助産師基礎教育テキスト第2巻 ウイメンズヘルスケア 吉沢豊予子編 日本看護協会出版会
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業時提示します。
課題に対するフィードバックの方法	演習・討議の際の口頭での質問には都度対応します。またミニッツペーパーに書かれた質問等には、次の授業の冒頭で回答し、クラスで共有します。
学生へのメッセージ・コメント	実習に向けた実践的な内容で構成しています。ロールプレイ、討議に積極的に参加してください。